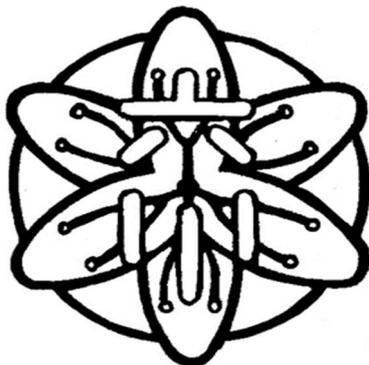


令和5年度

学校教育活動報告



< 内容 >

- 1 中期学校経営方針報告
- 2 学校評価アンケートを受けて
- 3 令和5年度に向けて



六つ川小学校キャラクター 「六つリン」と「六つどん」

横浜市立六つ川小学校
令和6年3月11日

横浜市立 六つ川小学校 令和 4 - 6 年度版 中期学校経営方針 (令和 5 年度修正)

学校 教育 目標	自らががやき 友とかがやき かがやく未来を創る六つ川の子 ・基礎・基本を身につけると共に、主体的に考え学ぶ力を育てます。(知) ・人との関わりを大切にしながら、自己有用感を高め、思いやりの心を育てます。(徳) ・運動習慣と規則正しい生活習慣を身につけ、心身ともにたくましく生きる力を育てます。(体) ・地域との関わりを大切にしながら、集団の一員として全体を考える力と協働する力を育てます。(公) ・様々なことにチャレンジし、最後までやり遂げようとする態度を育てます。(開)				
	創立 57 周年 児童生徒数: 357 人	学校長 鐘江 ミサ 主な関係校: 六つ川中学校 六つ川西小学校 六つ川台小学校 南中学校	副校長 田川 容子	2 学期制	一般学級: 13 個別支援学級: 4

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	六つ川中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
「自分をつくる力」 主体性、自制心、思考力・判断力、反省力 「友達や社会とつながる力」 コミュニケーション力、他者理解、協力性、集団の一員の意識	六つ川中 六つ川小 六つ川台小 六つ川西小	「自立のための基礎力」の育成 令和元年度より、新指導要領の実施に伴い、8つの能力要素に改定した。自立のための基礎力は発達段階に応じて段階的な目標を設定し、すべての教育活動において組織的・継続的に取り組む。 ・小中一貫ブロック学校運営協議会における、3つの推進部会の組織的推進。 ・自立のための基礎力を視点においた協議。小中で協議した内容の具現化。

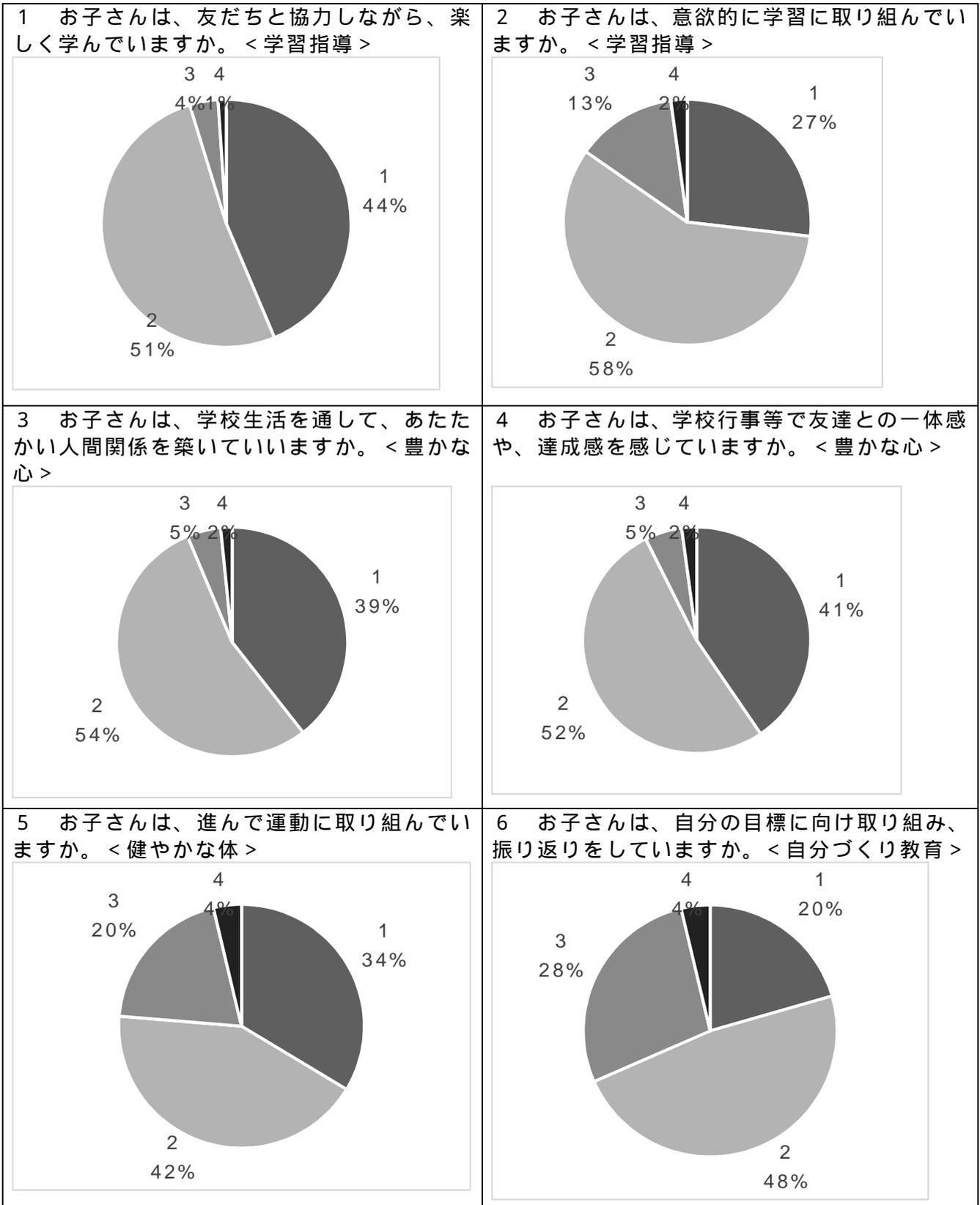
中期 取組 目標	○子どもたちが安心して意欲をもって学び、自分の成長が実感できる学校にします。 ・基礎・基本を定着させ、主体的に課題解決する力を育成するための授業改善に取り組みます。 ・規範意識を高め、安心できるあたたかな学校(学級)風土を醸成することで、自己肯定感を高め、思いやりの心を育てます。 ・育てたい資質・能力を具体的に指導に活かす教育課程を編成し、PDCAサイクルを機能させながら運営します。 ・よりよい学習環境や職場環境を創るために、職員一人ひとりが自分に何ができるかを考え、実践しようとする組織作りを行います。
----------------	--

重点取組分野	具体的取組
知 学習指導 担当 学習指導	①新日課表に対応した授業方法の検討、カリキュラムの見直しに取り組む。 ②個別最適な学びができるようにICTの効果的な活用を進めるとともに、子どもの学習状況に応じて様々な授業形態を柔軟に取り入れる。 ③探究的な学習や体験活動を通して、多様な他者と関わり合いながら協働的な学びを充実させる。
徳 豊かな心 担当 特活・道徳・学校行事	①年間を通して学年・ブロック等で交流(たてわり活動)を行い、温かい人間関係を育む。 ②道徳実践の場を充実させ、思いやりの心を育むため、実生活との関連を重視した道徳の授業づくりを行う。 ③子どもの自己肯定感を高めるため、感動体験や集団での達成感を得られる行事や活動を計画し、一人ひとりの成長を積極的に評価する。
体 健やかな体 担当 体育部	①研修を通して、児童一人ひとりが「できた、わかった」という喜びを味わい、主体的に運動に取り組めるようにする。 ②体力テストの結果から重点的に伸ばしたい体力を検証し、そのための運動や遊びを教師間で共有する。 ③栽培活動や給食指導等、食育を様々な場面で推進し、食生活の大切さについて気づかせる。
公開 自分づくり教育 (キャリア教育) 担当 学習指導・特活・生活総合	①子どもが頑張るよさを実感し、自らを知り、自らの可能性を見出すことができる学習指導を計画・実践する。 ②自分づくりパスポートを活用し、定期的に目標設定と振り返りを行う。 ③生活科や総合的な学習の時間等を活用して、地域の方々と関わることで、社会や職について学び、自分の生き方を考える機会をつくる。
児童指導 担当 人権児童指導・特活	①児童をブロック中心に多くの職員で見守り、高い危機意識を持ちながら一人一人が責任を持って指導を行うことで、充実した児童指導に繋げる。 ②「積極的生徒指導」を意識した学級指導や行事への取組を通して、社会性や自制心を高める。 ③不登校や登校渋りの児童が安心して登校できるよう、居場所づくりに努める。 ④様々な場面で教職員の研修の機会を設け、教職員の「児童に納得・理解させる指導力」の向上を図る。
いじめへの対応 担当 人権児童指導・いじめ防止委員会	①充実した日々の学級指導や行事への取組を通して、社会性や自制心を高めるとともに、あたたかな学級・学校の風土を醸成することで、いじめの未然防止につなげていく。 ②いじめ認知を積極的に行い、認知した場合、組織的に対策を立て、素早い対応に当たる。 ③いじめ防止に向けて計画的に教職員の研修の機会を設ける。
人材育成・ 組織運営(働き方) 担当 教務・メンター・管理職	①業務の時間確保と業務の精選を進めるとともに、職員の意識改革を行うことで、職員の働き方改革につなげる。 ②児童指導をブロック会で検討を行うことで、多くの見方・考え方・対処法を共有して人材育成につなげる。 ③計画的に学級経営演習や危機管理演習の研修を行い、職員全体の指導力の向上を図る。
学校・家庭・地域連携 担当 地域管財庶務・生活総合	①生活科や総合的な学習の時間のテーマを「〇〇のために何ができるか」とし、地域や社会に貢献する学習を行うことで、地域連携・社会参画意識の向上を図る。 ②積極的に情報発信や情報交換を行い、保護者や地域の学校理解を進め、保護者や地域と協力して取り組む活動を充実させる。
担当	b9
担当	b10

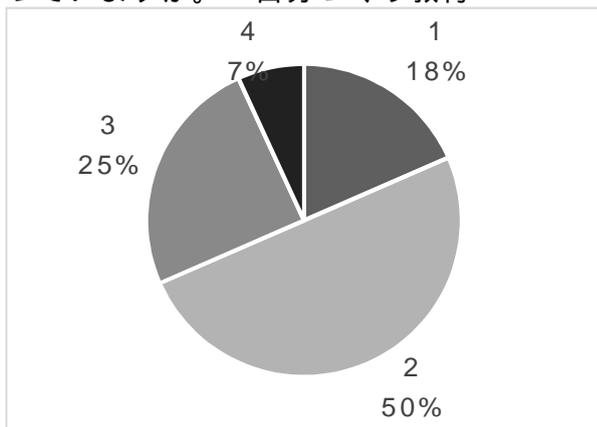
2 学校評価アンケート結果

保護者 アンケート結果

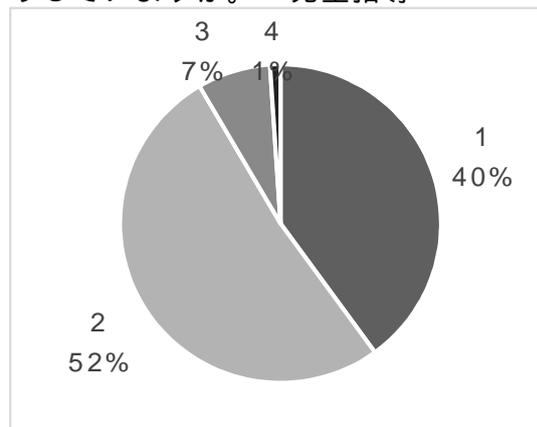
1 そう思う 2 だいたいそう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない



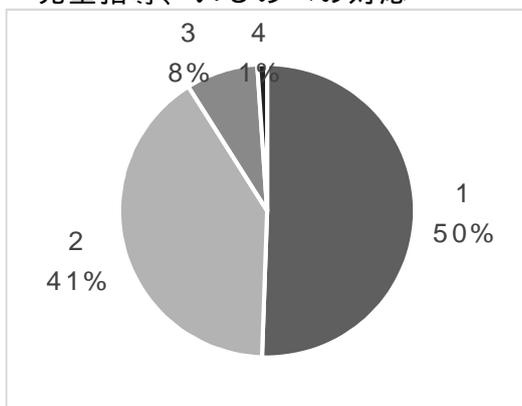
7 お子さんは、地域とのかかわりを大切にしながら過ごし、地域の一員という自覚をもちていますか。 <自分づくり教育>



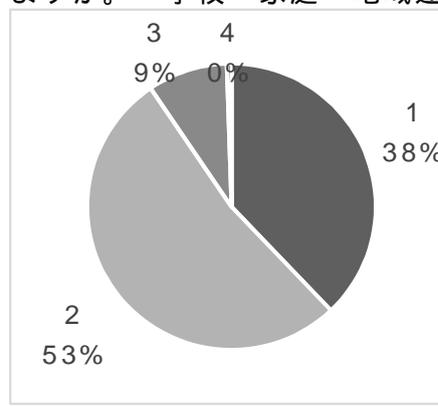
8 お子さんは、学校生活の中で、友達と関わることを楽しんだり、自分の役割を見つけたりしていますか。 <児童指導>



9 学校は、お子さんが安心して学校生活を送れるように、教職員が相談に乗り、組織的に対策を立て、対応していると思いますか。 <児童指導、いじめへの対応>



10 学校は、学校だよりや学年だより、懇談会、ホームページなどを通して教育方針や子どもたちの活動を継続的に発信していると思いますか。 <学校・家庭・地域連携>



アンケート結果より

全てのアンケートで、「そう思う」「だいたいそう思う」のよい回答の割合が高いです。引き続き、中期学校経営方針に沿って学校運営を進めていきます。

よい回答の割合が高いアンケート項目1, 3, 4については、次のような取組が良かったと考えられます。

- ・項目1「お子さんは、友達と協力しながら、楽しく学んでいますか。 <学習指導>」については、探究的な学習や体験活動を多く入れながら、友達と話し合ったり、協力し合ったりしながら学ぶ学習展開に工夫してきました。
- ・項目3「お子さんは、学校生活を通して、あたたかい人間関係を築いていきますか。 <豊かな心>」と、アンケート項目4「お子さんは、学校行事等で友達との一体感や、達成感を感じていますか。 <豊かな心>」については、運動会などの行事だけでなく、日々の学習の中で、学年・ブロック、ペア学年での交流を大切にしてきました。

よい回答の割合が他の項目と比べるとあまり高くなかったアンケート項目5、6、

7では、次のような取組を進めて、よりよい学校にしていきます。

- ・項目5「お子さんは、進んで運動に取り組んでいますか。〈健やかな体〉」については、健康委員会や学校保健委員会で外遊びや運動のきっかけづくりをし、子どもの運動意欲を高めていきます。
- ・項目6「お子さんは、自分の目標に向け取り組み、振り返りをしていますか。〈自分づくり教育〉」については、授業で行っている学習の振り返りの充実を図るようにするとともに、自分づくりパスポートの内容を保護者に伝えることにより、保護者と連携しながら子どもが目標へ向かっていくことを支えていくようにします。
- ・項目7「お子さんは、地域とのかかわりを大切にしながら過ごし、地域の一員という自覚をもっていますか。〈自分づくり教育〉」については、今年度は、各学年で地域を材とした学習を行っているので、学習のまとめをする中でさらに地元への愛着を高めていくようにしたい。また、引き続き、地域の方への感謝の気持ちを育てていくとともに、挨拶をしっかりとできるようにしていきたいと思えます。

児童評価アンケート結果

4 そう思う 3 だいたいそう思う 2 あまりそう思わない 1 そう思わない

<p>友達と協力して学習をしています。</p> <table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>58</td> <td>32</td> <td>9</td> <td>1</td> </tr> </table>	1	58	32	9	1	<p>学校の授業は、よく分かります。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>55</td> <td>32</td> <td>12</td> <td>0</td> </tr> </table>		55	32	12	0
1	58	32	9	1							
	55	32	12	0							
<p>学校では、友達と助け合ったり、協力したりして、過ごしています。</p> <table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>62</td> <td>30</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> </table>	1	62	30	5	2	<p>学校行事等では、友達と一体感や、達成感を感じています。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>54</td> <td>36</td> <td>8</td> <td>2</td> </tr> </table>		54	36	8	2
1	62	30	5	2							
	54	36	8	2							
<p>進んで運動に取り組んでいます。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>66</td> <td>22</td> <td>9</td> <td>3</td> </tr> </table>		66	22	9	3	<p>めあてに向けて取り組み、振り返りをしています。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>43</td> <td>43</td> <td>10</td> <td>3</td> </tr> </table>		43	43	10	3
	66	22	9	3							
	43	43	10	3							
<p>地域の行事に参加したり、地域の人とあいさつしたりしています。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>52</td> <td>37</td> <td>9</td> <td>2</td> </tr> </table>		52	37	9	2	<p>学校生活の中で、友達と協力しながら、自分の役割を果たすことはができます。</p> <table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>55</td> <td>36</td> <td>8</td> <td>2</td> </tr> </table>	1	55	36	8	2
	52	37	9	2							
1	55	36	8	2							
<p>困ったことがあったときには、学校の先生たちは相談に乗ったり、話を聞いてくれたりします。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>62</td> <td>29</td> <td>6</td> <td>2</td> </tr> </table>		62	29	6	2	<p>自分の好きなのところがあります。</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>47</td> <td>30</td> <td>15</td> <td>9</td> </tr> </table>		47	30	15	9
	62	29	6	2							
	47	30	15	9							

○アンケート結果より

どの項目も「そう思う」「だいたいそう思う」の割合が高いです。

特に「友達と協力して学習をしています。」「学校では、友達と助け合ったり、協力したりして、過ごしています。」「学校行事等では、友達と一体感や、達成感を感じています。」「学校生活の中で、友達と協力しながら、自分の役割を果たすことはができます。」の割合は、90%を超えています。子どもが友達と協力したり助けあったりしながら、学校生活を送っているのが分かります。また、「困ったことがあったときには、学校の先生たちは相談に乗ったり、話を聞いてくれたりします。」の割合が93%と最も高く、多くの子どもが教職員を信頼しているのが分かります。ほとんどの子どもは、友だちや教職員に囲まれて、安心して学校生活を過ごしていると言えます。

「地域の行事に参加したり、地域の人とあいさつしたりしています。」の割合が90%近くあります。これは、横浜市の中でも高い割合です。子どもが、地域の中でも育てられているのが分かります。

学習面に関する項目「学校の授業は、よく分かります。」「めあてに向けて取り組み、振り返りをしています。」は、90%近くの子どもがよい評価をしています。これからも。学習の形式や、授業の進め方を子どもの実態に合わせて変えていくことなど様々な工夫をしながら、さらに高めていきたいです。

「自分の好きなところがあります。」の項目は、最も低い割合です。自分に自信をもち、好きなところを見つけられるような関りをしていくことで、子どもの自己肯定感を高めていきたいです。

令和5年度を振り返って

今年度は、前年度に時間をかけて検討した新たな学校教育目標を児童、保護者、地域へ浸透させていくことをめざしました。子どもたちは、新しい目標をしっかり受けとめ、学年や学級の目標に反映させ、自分や友達のかがやきを意識する1年にしていきました。学校としては、教育活動の中で、子どもたちが目指す姿に近づくために、どんな力をつけていくかということと向き合った1年となりました。来年度は、学校教育目標をより具現化していくために、MBC(六ツ川中ブロック)の9年間で目指す姿と合わせて、子どもたちにも保護者の皆様にも地域の皆様にも目指す姿を分かりやすく示せるよう検討していく予定です。中期取組目標実現に向けた「三つのプラン」については、以下のように振り返りをしました。

学力向上アクションプラン「どの子ども前向きに学習に取り組む」

今年度も、40分授業の日課表で、スキルタイムも活用し基礎基本の定着に取り組んだ。話の聞き方の指導の徹底を図ることで、どの学年も少しずつ集中して学習に取り組むようになった。また、様々な友達と話す場面(ペアやグループ)を活用したことにより受容的な態度や認め合う姿が見られるようになった。一部教科担任制や少人数指導を行うことで、個別指導に生かすことができた。今後は、ICTの効果的な活用を探りながら、子どもたちが自ら楽しく学んでいく協働的主体的な学びの充実を目指していく。

豊かな心育成推進プラン「自分もみんなも大切にする」

行事を通して異学年が触れ合える場を設け、その後も継続的にふれ合う活動(ペア学年)をしていく中で、「一緒に活動すると楽しい。」「一人一人によいところがある。」等と実感できる場面が多く見られた。児童会の活動でも、6年生へのプレゼントの作成が話し合われるなど、児童が自ら創造し主体的に活動する時間の充実を図ることができた。また、横浜市のYPアセスメントの活用で、自分作り、集団作り、仲間作りの視点で学級の状態を確認しながら、安心して安全な風土づくりに取り組み、居心地の良い学級や学校をめざし情報共有と意図的計画的な活動の設定に努めた。様々な教科の時間の中で、自分事として地域の方々と交流したり、共に活動したりすることで、新たな価値に気付いたり、感謝の気持ちをもてたりする活動が展開された。今後も、地域への愛着が高まるような学習活動を創出し豊かな心の育成をめざしていく。

健やかな体の育成プランについて「運動を楽しむ実感を」

前期は、休み時間の怪我が多かったが、コロナ感染症の5類移行以後、外遊びも定着し徐々に減少してきた。基本的な生活習慣の改善を図る一つの視点として、全校で「ネットやゲームの使い方を考えよう」の取組を行った。敏捷性が低いという課題については、学校保健委員会で長縄を取り上げ、各学級の状況に応じて目標を立て、楽しみながら全校で継続的に取り組んだ。技能だけでなく集団で楽しんだり、達成感をもてたりして、健やかな体の育成だけではない効果も見えてきた。子どもたちには、体を動かすことへの喜びを感じられるよう声掛けをしながら、引き続き個の能力を伸ばすと共に集団での学びを計画的に設定し、資質能力の育成をめざしていく。

令和5年度学校評価アンケートにおきましては、貴重なご意見をいただきまして誠にありがとうございました。参考にさせていただき来年度に生かしていきます。来年度もどうぞよろしく願いいたします。

令和6年3月15日 校長 鐘江 ミサ

3 令和6年度にむけて

(1) 主な行事予定 現時点での予定です。変更することもあります。

4	5日(金)	入学式
	8日(月)	着任式・始業式
	18日(木)	全国学力・学習状況調査6年
	19日(金)	懇談会
	25日(木)	地域・家庭訪問～5月2日(木)
	25・26日	市学力・学習状況調査
5	8日(水)	体力テスト
	9日(木)	体力テスト
	10日(金)	体力テスト
	18日(土)	土曜参観、引き取り訓練(振替休日5/20(月))
6	2日(日)	開港記念日
	7・8日	愛川宿泊体験学習5年
	14日(金)	第1回くすのき会
	20日(木)	国際平和スピーチコンテスト
7	8日(月)	個人面談～16日(月)
	20日(土)	夏季休業開始～8月26日(月)
9	2日(月)	総合防災訓練
	20日(金)	授業参観・懇談会
10	1・2日	日光修学旅行6年
	10日(木)	日本丸体験学習4年
	11日(金)	期分式
11	2日(土)	六つリンピック(振替休日12/25(水))
	14or15日	南区児童音楽会
12	10日(火)	個人面談～17日(火)
	25日(水)	冬季休業～1月7日(火)
2	21日(金)	第2回くすのき会
	28日(金)	懇談会6年
3	6日(木)	懇談会123年
	7日(金)	懇談会45年
	19日(水)	卒業証書授与式
	25日(火)	修了式・離任式

現時点での予定ですので、変更することがあります。

(2) 運営面での変更点

入学式(4/5)と始業式(4/8)を日を違う日にします

学校生活のスタート時に、担任と子どもが、顔を合わせて落ち着いて学級開きができるように、入学式と始業式の日を違う日にしました。

入学式の日が、市内の他校と違うので、より多くの教職員で子どもたちを迎えられるよさもあります。



家庭訪問のあり方を変更します

1年生は、家庭訪問、2～6年生は地域訪問(家庭訪問は希望制)に変更します。

1年生は、学校生活に十分慣れていないので、家庭訪問で子どもの様子を聞き、できるだけ早く子どもが安心して学校生活を送れるように、保護者の皆様と一緒に相談していきます。

2～6年生は、地域訪問を行い、家の場所を知り、年間を通して必要に応じていつでも家庭訪問ができるようにしていきます。保護者の希望があれば家庭訪問を行います。

4くみは、家庭訪問または、面談を行います。昨年度までの子どもの成長の様子や今年度を目指していきたい姿などについて話し合います。



学校キャラクター「六つどん」ができました

計画委員会を中心に、各学年で話し合った意見を基に、「六つリン」とペアになる新しいキャラクター「六つどん」ができました。

各学年でポーズやアイテムを考えました。

各学年で考えたアイテムは、

- | | |
|--------------|---------------|
| 1年：星のスプーン | 2年：右手のピースポーズ |
| 3年：ひまわりのバッグ | 4年：星のかがやきステッキ |
| 5年：レンジャーのベルト | 6年：「考明成台」の旗 |
- です。



日	日	金	木	水	火	月
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						

日課表を見直します

1時間を40分、1コマとした授業を行ってから、2年が経ちました。子どもにとってよりよい生活を送れるようにする視点と、職員の働き方を考える視点から、次年度も時程を見直します。

おたよりを電子データで配信します

学校だより、学年だよりを「さくら連絡網」と「すぐーる」(年度途中よりさくら連絡網より切り替え予定)を利用して配信します。

直接保護者に配付することでお知らせや連絡が確実に保護者へ届くようになります。